

## 一 般 事 業 主 行 動 計 画

職員が妊娠出産子育てしやすい雇用環境を整備し、すべての職員が持てる能力を発揮できる働きやすい環境を整えるとともに、地域の次世代育成施策に協力する為、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 平成 27 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日までの 5 年間

2. 内容

目標 1：産前産後休暇・育児休業・子育て期間の諸制度や労働条件について周知を図り、解りやすい資料を作成する。

### 【対策】

- ・平成 27 年度 全職員への説明会（制度の周知と職員間の理解協力）
- ・平成 28 年度 該当職員への制度周知と相談
- ・平成 29 年度 〃 モニタリング
- ・平成 30 年度 〃 モニタリング
- ・平成 31 年度 状況・要望アンケート

目標 2：全職員が、リフレッシュ目的の年次有給休暇を、連続して取得し易くする。

### 【対策】

- ・平成 27 年度 年次有給休暇取得状況調査
- ・平成 28 年度 全職員への説明会（制度の周知と職員間の協力）
- ・平成 29 年度 モニタリング／検討
- ・平成 30 年度 モニタリング／検討
- ・平成 31 年度 実施状況調査

目標 3：地域福祉事業の一環として、地域の子育て活動事業を積極的に支援し、職員の自主的な参加協力を勧める。また学生の就業体験を積極的に受容れる。

### 【対策】

- ・平成 27 年度 社協としての支援方法の検討と職員への情報提供
- ・平成 28 年度 就業体験受入れ態勢の整備
- ・平成 29 年度 地域の子育て支援に関する実態把握
- ・平成 30 年度 モニタリング／検討
- ・平成 31 年度 実施状況調査